

目次

- 第1章 総則（第1条～第2条の2）
- 第2章 修業年限、入学定員、編入学定員及び収容定員（第3条・第4条）
- 第3章 学年、学期及び休業日（第5条～第7条）
- 第4章 教育課程の編成方針等（第8条～第9条）
- 第5章 課程修了の認定及び履修方法（第10条～第13条の3）
- 第6章 教育職員免許状、学芸員及び社会教育主事（第14条～第16条）
- 第7章 試験及び成績等（第17条～第20条）
- 第8章 卒業及び学位（第21条）
- 第9章 入学、退学、休学、復学、除籍及び転学等（第22条～第35条）
- 第10章 学費（第36条～第42条）
- 第11章 教職員組織（第43条～第46条）
- 第12章 教授会、大学協議会及び全学教授会（第47条～第55条）
- 第13章 学長及び学部長（第56条～第60条）
- 第14章 図書館（第61条）
- 第15章 研究所（第62条）
- 第16章 電子計算機センター（第63条）
- 第17章 委託生、科目等履修生、特別科目等履修生、聴講生、研究生、外国人留学生及び海外帰国生（第64条～第68条）
- 第18章 奨学金制度（第69条）
- 第19章 厚生、保健衛生（第70条～第72条）
- 第20章 学生の処分（第73条～第75条）

附則

第1章 総則

（目的）

第1条 札幌学院大学（以下「本学」という。）は、教育基本法及び学校教育法の定めるところに従い、豊かな人間性を涵養し、深く専門的学術を教授、研究することによって広く人類社会の福祉に献身し、特に北海道の産業の発展及び北海道の社会文化並びに道民の福祉の向上に貢献し得る人材を育成することを目的とする。

2 本学は、学部、学科、研究科又は専攻ごとに人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的を定め、公表するものとする。

（自己評価・認証評価）

第1条の2 本学は、その教育研究水準の向上に資するため、文部科学大臣の定めるところにより本学の教育研究等の状況について自ら点検及び評価を行い、その結果を公表する。

2 本学は、前項の措置に加え、その教育研究等の総合的な状況について、政令で定める期間ごとに、文部科学大臣の認証を受けた者による評価を受けるものとする。

3 自己評価及び認証評価に関する規程は別に定める。

（学部・学科）

第2条 本学に、次の学部及び学科を置く。

経営学部 経営学科 会計ファイナンス学科

経済学部 経済学科

人文学部 人間科学科 英語英米文学科 臨床心理学科 こども発達学科

法学部 法律学科

社会情報学部 社会情報学科

（大学院）

第2条の2 本学に大学院を置く。大学院の学則は別に定める。

第2章 修業年限、入学定員、編入学定員及び収容定員

(修業年限及び在学年限)

第3条 本学の修業年限は、4年とする。ただし、学生は、休学期間を除き、本学に8年を超えて在学することはできない。

2 他の大学等から本学に編入学又は転入学した学生の修業年限及び在学年限は、入学前の大学等における修業年限に相当する年数以下の期間を控除した期間とする。

3 学生が本学に入学する前に本学の科目等履修生として教育課程の一部を履修したと認められるときは、2年を限度に修業年限に通算することができる。

(入学定員、編入学定員及び収容定員)

第4条 本学の入学定員、編入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学部	学科	入学定員	編入学定員	収容定員
			(3年次)	
経営学部	経営学科	120名	0名	480名
	会計ファイナンス学科	50名	0名	200名
経済学部	経済学科	150名	0名	600名
人文学部	人間科学科	130名	0名	520名
	英語英米文学科	50名	0名	200名
	臨床心理学科	90名	10名	380名
	こども発達学科	50名	0名	200名
法学部	法律学科	150名	0名	600名
社会情報学部	社会情報学科	0名	0名	0名
計		790名	10名	3,180名

第3章 学年、学期及び休業日

(学年)

第5条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(学期)

第6条 学年を前期と後期に分け、前期は、4月1日から9月30日、後期は、10月1日から翌年3月31日までとする。

2 授業運営上必要がある場合には、学長は、大学協議会の議を経て前期の期間内に後期の授業を開始することができる。

(休業日)

第7条 休業日は、次のとおりとする。

(1) 日曜日、国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日

(2) 本学開学記念日 5月4日

(3) 本学園創立記念日 6月15日

(4) 春期休業日 3月19日から4月2日まで

(5) 夏期休業日 8月1日から9月30日まで

(6) 冬期休業日 12月24日から翌年1月7日まで

2 必要がある場合には、学長は、大学協議会の議を経て休業日を変更し、又は臨時に休業日を定めることができる。

第4章 教育課程の編成方針等

(教育課程の編成方針)

第8条 本学は、学部及び学科等の教育上の目的を達成するために必要な授業科目を開設し、体系的に教育課程を編成する。

2 教育課程の編成にあたっては、各学部及び学科に係る専門の学芸を教授するとともに、幅広く深い教養及び総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するよう配慮する。

3 授業科目の担当者は、科目適合性を配慮して決定する。

(授業科目及び単位数)

第8条の2 各学部における授業科目及び単位数は、別表第1に掲げるとおりとする。

(単位数の計算方法)

第9条 前条第2項の単位数を定めるに当たっては、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により単位数を計算するものとする。

(1) 講義及び演習については、15時間の授業をもって1単位とする。

(2) 外国語については、30時間の授業をもって1単位とする。

(3) 実験、実習及び実技については、30時間の授業をもって1単位とする。

2 1つの授業科目について講義、演習、実験、実習又は実技のうち、2つ以上の方法の併用により行う場合には、その組み合わせに応じて前項各号に定める基準を考慮して合計45時間をもって1単位とする。

3 前二項の規定にかかわらず、卒業論文、卒業研究、卒業制作等の授業科目については、これらの学修の成果を評価して単位を授与することが適切と認められる場合には、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定めることができる。

第5章 課程修了の認定及び履修方法

(課程修了要件)

第10条 本学の課程修了の要件は次のとおりとする。

学部・学科		要件	教養科目	専門科目	計
経営学部	経営学科		24単位以上	90単位以上	124単位以上
	会計ファイナンス学科		24単位以上	90単位以上	124単位以上
経済学部	経済学科		28単位以上	76単位以上	124単位以上
人文学部	人間科学科		24単位以上	80単位以上	124単位以上
	英語英米文学科		24単位以上	62単位以上	124単位以上
	臨床心理学科		48単位以上	76単位以上	124単位以上
	こども発達学科		24単位以上	80単位以上	124単位以上
法学部	法律学科		20単位以上	104単位以上	124単位以上
社会情報学部	社会情報学科		36単位以上	88単位以上	124単位以上

(履修方法)

第11条 授業科目の履修方法は、各学部教授会において定めるものとする。

(他学部及び他学科授業科目の履修)

第12条 学生は、他学部及び他学科授業科目のうち、大学の指定する授業科目について履修することができる。

(入学前の既修得単位等の認定)

第13条 本学において教育上有益と認められるときは、学生が本学に入学する前に大学、短期大学又は専修学校の専門課程において修得し認定された単位(第65条の規定により修得した単位を含む。)を、入学した後の本学における授業科目の履修により修得した単位として認定することができる。

2 本学において教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に行った第13条の3第1項に規定する学修を、本学の定めるところにより、入学した後の本学における授業科目の履修により修得した単位として認定することができる。

3 前2項により修得した単位として認定することのできる単位数は、編入学、転入学等の場合を除き、本学において修得した単位以外のものについては、60単位を超えないものとする。

(他の大学又は短期大学における授業科目の履修等)

第13条の2 本学において教育上有益と認めるときは、学生が本学の定めるところにより他の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、第13条第3項により認定した単位数と合わせて60単位を超えない範囲で本学における授業科目の履修により修得したものとみなすこ

とができる。

2 外国の大学又は短期大学に留学する場合は前項の規定を準用する。

(大学以外の教育施設等における学修)

第13条の3 本学において教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本学の定めるところにより本学における授業科目の履修により修得した単位として認定することができる。

2 前項により与えることができる単位数は、第13条第1項及び第2項並びに第13条の2により認定した単位数と併せて60単位を超えないものとする。

第6章 教育職員免許状、学芸員及び社会教育主事

(教育職員免許状)

第14条 教育職員免許法(昭和24年法律第147号)及び同法施行規則(昭和29年文部省令第26号)の規定に基づき、本学において教育職員免許状を取得しようとする者は、所定の必要な授業科目を修得しなければならない。

2 本学の学部及び学科において取得できる教育職員免許状の教科及び種類は、次のとおりとする。

学部	学科	免許教科	免許状の種類
経営学部	経営学科	商業	高等学校教諭一種免許状
	会計ファイナンス学科	商業	高等学校教諭一種免許状
経済学部	経済学科	社会	中学校教諭一種免許状
		地理歴史	高等学校教諭一種免許状
		公民	高等学校教諭一種免許状
人文学部	人間科学科	社会	中学校教諭一種免許状
		地理歴史	高等学校教諭一種免許状
		公民	高等学校教諭一種免許状
		福祉	高等学校教諭一種免許状
	—	特別支援学校教諭一種免許状	
	英語英米文学科	英語	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状
	臨床心理学科	公民	高等学校教諭一種免許状
こども発達学科	—	小学校教諭一種免許状	
法学部	法律学科	社会	中学校教諭一種免許状
		地理歴史	高等学校教諭一種免許状
		公民	高等学校教諭一種免許状
社会情報学部	社会情報学科	社会	中学校教諭一種免許状
		公民	高等学校教諭一種免許状
		情報	高等学校教諭一種免許状

3 第1項に定める授業科目及び単位数は、別表第1に掲げるとおりとする。

(学芸員)

第15条 博物館法(昭和26年法律第285号)及び同法施行規則(昭和30年文部省令第24号)の規定に基づき、本学において学芸員の資格を取得しようとする者は、所定の必要な授業科目を修得しなければならない。

2 前項に定める授業科目及び単位数は、別表第1に掲げるとおりとする。

(社会教育主事)

第16条 社会教育法(昭和24年法律第207号)の規定に基づき、本学において社会教育主事の資格を取得しようとする者は、所定の必要な授業科目を修得しなければならない。

2 前項に定める授業科目及び単位数は、別表第1に掲げるとおりとする。

第7章 試験及び成績等

(単位の授与)

第17条 一の授業科目の単位の授与は、原則として試験によるが、レポート及び平素の成績によっても単位を与えることができる。

(成績評価)

第18条 各科目の成績は、100点を満点とし、90点以上を秀（S）、80点以上を優（A）、70点以上を良（B）、60点以上を可（C）とし、秀、優、良、可は合格として所定の単位を与える。60点に満たない者は不可とし、不合格（D）とする。

(追再試験)

第19条 病気その他やむを得ない理由により所定の試験に欠席した者に対しては、受験できなかった科目について追試験によって単位修得の認定を行うことがある。

2 不合格になった科目のうち、教授会の議を経て再試験を行うことができる。

(履修細則)

第20条 授業科目、単位、履修方法、試験及び成績並びにコース制及びゼミナール等については、この章に定めるもののほか、履修細則の定めるところによる。

第8章 卒業及び学位

(卒業及び学位)

第21条 本学に4年以上在学し、所定の単位を修得した者は学期末をもって卒業とする。

2 本学に3年以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣の定める者を含む。）が、卒業の要件として本学が定める単位を優秀な成績で修得した場合には、第3条及び前項の定めにかかわらず、その卒業を認めることができる。

3 前項にかかわる手続き及び認定要件等詳細については、別に定める。

4 第1項又は第2項により卒業した者には、次の所属学部学科に従い学士の学位を授与する。

経営学部経営学科 学士（経営学）

経営学部会計ファイナンス学科 学士（経営学）

経済学部経済学科 学士（経済学）

人文学部人間科学科 学士（人文学）

人文学部英語英米文学科 学士（人文学）

人文学部臨床心理学科 学士（臨床心理学）

人文学部こども発達学科 学士（人文学）

法学部法律学科 学士（法学）

社会情報学部社会情報学科 学士（社会情報学）

第9章 入学、退学、休学、復学、除籍及び転学等

(入学期)

第22条 本学の入学期は、毎学年の始めとする。

(入学資格)

第23条 本学に入学することのできる者の資格は、次の各号の一に該当する者とする。

(1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者

(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者

(3) 通常の課程以外の課程により前号に相当する学校教育を修了した者

(4) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

(5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

(6) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

(7) 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）

(8) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）

(9) その他本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達した者

(入学出願)

第24条 入学を志願する者は、所定の書類及び所定の検定料を添えて、指定の期間内に手続をしなければならない。

(入学試験)

第25条 入学志願者に対しては、選抜試験のうえ入学を許可する。選抜の方法については、札幌学院大学入学者選抜規程に定めるところによる。

(入学手続)

第26条 入学を許可された者は、別に定める入学手続要項により、所定の期日までに必要な書類を提出するとともに学費を納入しなければならない。

(保証人)

第27条 前条の入学手続要項に定める誓約書の保証人は1名とし、誓約書には署名押印を要する。

2 保証人は、父母又はこれに代わる者とする。

3 保証人は、当該学生の在学中、保証人としての責務を果たし得る者でなければならない。

4 保証人に転居、転籍があった場合は、速やかにその旨を届け出なければならない。

5 保証人が死亡又はその他の事由でその責務を果たし得ない場合、新たな保証人を届け出なければならない。

(休学)

第28条 病気その他やむを得ない理由により引き続き3か月以上修学できない者は、保証人連署で休学願を提出し、許可を得て、休学することができる。

2 休学の期間は、第3条に規定する在学年数に算入しない。

(休学期間)

第29条 休学の期間は、原則として当該年度限りとする。

2 前項の休学期間を原則とするが、特別の理由がある場合は、引き続き休学期間の延長を認めることがある。ただし、在学中2年を超えることができない。

(復学)

第30条 休学期間中に休学の理由が消滅したときは、その後の休学を取消し、復学を願い出ることができる。

(退学、転学)

第31条 病気又はやむを得ない理由により退学若しくは本学から他の大学へ転学しようとする者は、医師の診断書又は詳細な理由書を添え、保証人連署のうえ、願い出て許可を得なければならない。

2 前項により退学した者が、退学後再入学を願い出たときは、許可することがある。

(除籍)

第32条 学生が、次の各号の一に該当するときは除籍する。

(1) 8年の年数を在学しても規定の単位を修得せず卒業できない者

(2) 4年の年数を在学しても、規定の単位を修得せず第3年次に進級できない者

(3) 休学期間を過ぎても所定の手続をとらない者

(4) 所定の授業料その他の納入金を期限を過ぎても、無届けのまま納入しない者

(5) 正当な理由なく授業科目の履修登録を所定の期限までに行わない者

2 前項第3号、第4号及び第5号により除籍となった者が、除籍後再入学を願い出たときは、許可することがある。

(編入学、転入学)

第33条 他の大学等から本学に編入学又は転入学しようとする者は、所定の手続を経て、学長の許可を受けなければならない。

(転学部、転学科)

第34条 本学の学生が、所属する学部・学科以外の学部・学科へ転学部又は転学科しようとするときは、所定の手続を経て、学長の許可を受けなければならない。

(入学等の必要事項)

第35条 入学、休学、復学、退学、再入学、除籍、編入学及び転入学並びに転学部、転学科に関し必要な事項は、別に定める。

第10章 学費

(入学検定料)

第36条 入学志願者は、入学願書提出の際、所定の入学検定料を納入しなければならない。

(入学金、授業料及び教育充実費)

第37条 入学を許可された者は、所定の入学金、授業料及び教育充実費を納入しなければならない。

ただし、授業料及び教育充実費は、別に定めるところにより許可を得て分納することができる。

第38条 削除

(実験実習料)

第39条 実験及び実習については、実費を納入しなければならない。

(学費の納入期日及び金額)

第40条 入学金、授業料及び教育充実費等学費の納入金は、別表第2に定める期日内に、同表に定める金額を納入しなければならない。

(納入金の返還)

第41条 一たん納入した納入金は、相当の理由がない限り一切返還しない。

(休学中の学費)

第42条 休学中の者の学費は、免除する。

第11章 教職員組織

(教職員)

第43条 本学に、次の教職員を置く。

- (1) 学長
- (2) 副学長
- (3) 学部長
- (4) 教授
- (5) 准教授
- (6) 講師
- (7) 助教
- (8) 助手
- (9) 事務職員その他必要な職員

(教員の任務)

第44条 教授、准教授、講師及び助教は、学生を教授し、その研究を指導し、また研究に従事する。

(講義)

第45条 講義は、原則として本学教員が担当する。ただし、当該講義を担当すべき本学教員を欠く場合、その他特別の事情がある場合には、非常勤講師が担当することがある。

(事務職員)

第46条 事務職員その他必要な職員は、別に定める規程により事務を行う。

第12章 教授会、大学協議会及び全学教授会

(教授会)

第47条 本学の各学部に教授会を置く。

2 教授会は、専任の教授、准教授、講師及び助教をもって構成する。

(審議事項)

第48条 教授会は、当該学部に関する次の事項を審議する。

- (1) 教育及び研究に関する事項
- (2) 教育及び研究の予算に関する事項
- (3) 学生の入退学、試験、卒業等に関する事項
- (4) 学生の厚生補導及びその身分に関する事項
- (5) 教員人事に関する事項
- (6) その他必要と認められる事項

(大学協議会)

第49条 本学に、大学全般に関する事項を審議するため、大学協議会を置く。

2 大学協議会は、学長、学部長及び各学部等から選出される協議員をもって構成する。

(大学協議会の審議事項)

第50条 大学協議会は、次の事項を審議する。

- (1) 学則その他規程の制定及び改廃に関する事項
- (2) 教育及び研究の基本に関する事項
- (3) 学部、学科の設置及び廃止に関する事項
- (4) 学長、学部長、部長及び図書館長等の選出の基準に関する事項
- (5) 教育及び研究の予算に関する事項
- (6) 教員人事の基本に関する事項
- (7) 学生の定員及び募集に関する事項
- (8) 学生の厚生補導及びその身分の基本に関する事項
- (9) 教員理事候補及び教員評議員候補に関する事項
- (10) その他必要と認められる事項

(全学教授会)

第51条 学長は、必要に応じて全学教授会を開き、構成員の意見を求めることができる。

第52条から第55条まで 削除

第13章 学長及び学部長

(学長、学部長の責務)

第56条 学長は全学を、学部長は学部を代表してその職務を行う。

第57条 削除

(学長職務代行者)

第58条 学長に事故あるとき、又は学長の欠けたときは、副学長がその職務を代理し、又はその職務を行う。

(学長の任期)

第59条 学長の任期は、3年とする。

第60条 削除

第14章 図書館

(図書館)

第61条 本学に、図書館を設け、図書その他の文献及び研究資料を収集管理し、教職員及び学生の閲覧に供する。

2 図書館に関する規程は、別に定める。

第15章 研究所

(研究所)

第62条 本学に、研究所その他研究施設を設けることができる。

2 研究所に関する規程は、別に定める。

第16章 電子計算機センター

(電子計算機センター)

第63条 本学に、電子計算機センターを設け、研究、教育及び学習活動等に必要な情報処理上のサービスを提供する。

2 電子計算機センターに関する規程は、別に定める。

第17章 委託生、科目等履修生、特別科目等履修生、聴講生、研究生、外国人留学生及び海外帰国生

(委託生)

第64条 国、地方公共団体、法人又は外国政府等から委託された者を、委託生とすることができる。

2 委託生については別に定める。

(科目等履修生)

第65条 本学の学生以外の者で、一又は複数の授業科目を履修する者を科目等履修生として、授業科

目の履修及び単位の修得を認めることができる。

- 2 科目等履修生に対する単位の認定については、第17条及び第18条の規定を準用する。
- 3 科目等履修生については別に定める。

(特別科目等履修生)

第65条の2 相互交流の協定のある大学及び短期大学に在学しながら、本学の授業科目を履修する者を特別科目等履修生として、授業科目の履修及び単位の修得を認めることができる。

- 2 特別科目等履修生に対する単位の認定については、第17条及び第18条の規定を準用する。
- 3 特別科目等履修生については別に定める。

(聴講生)

第65条の3 本学の学生以外の者で、一又は複数の授業科目を聴講する者を選考のうえ聴講生として許可することができる。

- 2 聴講生については別に定める。

(研究生)

第66条 本学において指導教員の指導を受けて、特定事項の研究に従事する者を研究生とすることができる。

- 2 研究生については別に定める。

(外国人留学生)

第67条 外国人で、本学に入学を希望する者については、選考のうえ外国人留学生として入学を許可することができる。

- 2 外国人留学生については必要な事項は、別に定める。

(海外帰国生)

第67条の2 本学に入学を志願する海外帰国生については、選抜試験のうえ入学を許可する。

- 2 海外帰国生については別に定める。

第68条 削除

第18章 奨学金制度

(奨学金制度)

第69条 本学に、奨学金制度を設ける。

- 2 奨学金に関しては、札幌学院大学奨学金規程の定めるところによる。

第19章 厚生、保健衛生

(医務室)

第70条 本学に学生及び教職員の厚生、保健のために、医務室その他の施設を設ける。

- 2 厚生、保健衛生に関する規程は、別に定める。

(定期健康診断)

第71条 学生及び教職員の保健のため、健康診断を定期的に行う。

(体育館等)

第72条 学生体位向上の目的をもって体育館その他必要な運動施設を設ける。

第20章 学生の処分

(学生の処分)

第73条 本学学生に大学構成員としてふさわしくない行為があったときは、学長は、教授会の議を経て当該学生を処分することができる。

(処分の種類)

第74条 前条の処分の種類は、嚴重注意、停学及び退学とする。

- 2 前項の退学処分は、次の各号の一に該当する者に対して行う。

- (1) 本学の研究、教育及び学習活動に重大な支障をもたらす行為があったとき
- (2) 著しく社会的道義にもとる行為があったとき
- (3) 性行不良で改善の見込みがないと認められたとき

(処分の審議)

第75条 教授会が、処分の審議をする際には行為事実の綿密な調査を行うほか、本人の弁明や本人に対する弁護の機会を保障し、更に必要な場合は全学的な討議の場を持つなど、十分に慎重を期さな

なければならない。

- 2 前条の処分の種類の適用基準及び処分審査の細則等は、別に定める。

附 則

この規則は、昭和43年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、昭和45年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、昭和50年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、昭和51年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、昭和52年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、昭和53年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、昭和54年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、昭和55年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、昭和56年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、昭和57年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、昭和58年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、昭和59年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 法学部の学生定員については、第4条の規定にかかわらず、昭和59年度から昭和62年度までは、次のとおりとする。

学部	学科	59年度	60年度	61年度	62年度
法学部	法律学科	200名	400名	600名	800名

附 則

この規則は、昭和60年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、昭和61年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、昭和62年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、昭和63年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成元年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成2年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、平成3年4月1日から施行する。
- 2 第14条第2項に定める教育職員免許状の教科及び種類は、平成2年度入学生から適用する。
- 3 平成2年度以前の入学生に関しては、従前の例による。ただし、第8条第2項別表第1商学部第一部専門教育科目経済学科の教職＝教科の専門教育科目のうち「日本史（2単位）、西洋史（2単

位)、東洋史(2単位)、地理学(4単位)及び法学概論(2単位)」は「西洋史Ⅰ(2単位)、西洋史Ⅱ(2単位)、人文地理学(4単位)、自然地理学(4単位)及び法学概論(4単位)」とする。

4 商学部第一部経済学科は、平成3年4月1日で学生募集を停止し、当該在学生の卒業をもって廃止する。

5 経済学部及び社会情報学部の学生定員については、第4条の規定にかかわらず、平成3年度から平成6年度までは、次のとおりとする。

学部	学科	3年度	4年度	5年度	6年度
経済学部	経済学科	200名	400名	600名	800名
社会情報学部	社会情報学科	200名	400名	600名	800名

附 則

この規則は、平成3年9月1日から施行する。

附 則

1 この規則は、平成4年4月1日から施行する。

2 人文学部の入学定員については、第4条の規定にかかわらず、平成4年度から平成11年度までは、次のとおりとする。

学部	学科	入学定員
人文学部	人間科学科	150名
	英語英米文学科	70名

附 則

この規則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成6年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成7年4月1日から施行する。

附 則

1 この規則は、平成8年4月1日から施行する。

2 平成7年度以前の入学生に関しては、従前の例による。

附 則

この規則は、平成8年7月31日から施行する。

附 則

1 この規則は、平成9年4月1日から施行する。

2 第15条に定める学芸員の資格を取得するために必要な授業科目別表第1人文学部(学芸員科目)のうち、「博物館概論(4単位)、博物館学各論(4単位)、教育学概論(4単位)、生涯学習概論(4単位)、視聴覚教育メディア論(2単位)」は、平成8年度以前の入学生にも適用する。

3 第16条に定める社会教育主事の資格を取得するために必要な授業科目別表第1人文学部(社会教育主事科目)のうち、「生涯学習概論(4単位)」は、平成8年度以前の入学生にも適用する。

附 則

この規則は、平成10年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成11年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成12年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、平成14年4月1日から施行する。
- 2 第14条に定める教育職員免許状を取得するために必要な授業科目別表第1教職科目のうち、「福祉科教育法A（2単位）、福祉科教育法B（2単位）」は、平成13年度人文学部人間科学科の入学生から適用する。

附 則

- 1 この規則は、平成15年4月1日から施行する。
- 2 第13条及び第13条の3に定めるその他文部科学大臣が別に定める学修の単位認定は平成15年度在学学生から適用する。

附 則

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、平成18年4月1日から施行する。
- 2 社会情報学部の収容定員については、第4条の規定にかかわらず、平成18年度から平成20年度までは次のとおりとする。

学部	学科	18年度	19年度	20年度
社会情報学部	社会情報学科	750名	700名	650名

附 則

- 1 この規則は、平成19年4月1日から施行する。
- 2 法学部法律学科の専門科目について、平成18年度以前に入学した学生の授業科目は、従前のおりとする。ただし、「税法（4単位）」は、平成15年度以降に入学した学生の履修を認める。

附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、平成21年4月1日から施行する。
- 2 商学部商学科は、平成21年4月1日で学生募集を停止し、当該在学生の卒業をもって廃止する。
- 3 経営学部の収容定員については、第4条の規定にかかわらず、平成21年度から平成23年度までは、次のとおりとする。

学部	学科	21年度	22年度	23年度
経営学部	経営学科	120名	240名	360名
	会計ファイナンス学科	80名	160名	240名

附 則

この規則は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、平成26年4月1日から施行する。
- 2 社会情報学部社会情報学科は、平成26年4月1日から学生募集を停止し、当該在学生の卒業を待って廃止する。
- 3 経営学部会計ファイナンス学科、人文学部英語英米文学科、社会情報学部社会情報学科の収容定員については、第4条の規定にかかわらず、平成26年度から平成28年度までは次のとおりとする。

学部	学科	26年度	27年度	28年度
経営学部	会計ファイナンス学科	290名	260名	230名
人文学部	英語英米文学科	260名	240名	220名
社会情報学部	社会情報学科	450名	300名	150名

- 4 第8条の2に定める「別表第1 授業科目一覧」のうち、「企業の経営と仕事（2単位）」は、平成25年度の入学生にも適用する。
- 5 第10条の表中、商学部商学科及び社会情報学部社会情報学科においては、「教養科目」を「全学共通科目」に読み替えるものとする。

附 則

- 1 この規則は、平成27年4月1日から施行する。
- 2 経済学部経済学科、法学部法律学科の収容定員については、第4条の規定にかかわらず、平成27年度から平成29年度までは次のとおりとする。

学部	学科	27年度	28年度	29年度
経済学部	経済学科	750名	700名	650名
法学部	法律学科	750名	700名	650名

- 3 第8条の2に定める「別表第1 授業科目一覧」のうち、「日本語C（1単位）」及び「日本語D（1単位）」は、平成24年度から平成26年度の入学生にも適用する。

附 則

- 1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 第8条の2に定める「別表第1 授業科目一覧」の「経済学部経済学科」のうち、「専門ゼミナールⅣ（2単位）」は、平成26年度及び平成27年度の入学生にも適用する。
- 3 第8条の2に定める「別表第1 授業科目一覧」の「人文学部人間科学科」、「人文学部英語英米文学科」及び「人文学部臨床心理学科」のうち、「日本語を教えるA（2単位）」及び「日本語を教えるB（2単位）」は、平成26年度及び平成27年度の入学生にも適用する。

附 則

この学則は、平成28年6月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成29年4月1日から施行する。

別表第1 授業科目一覧

経営学部経営学科

授業科目	単位数				
教養科目		応用韓国語D	1	日本語を教えるB	2
基礎科目群		日本語A	1	日本事情A	2
英語ⅠA	1	日本語B	1	日本事情B	2
英語ⅡA	1	日本語C	1	アジア事情A	2
英語ⅠB	1	日本語D	1	アジア事情B	2
英語ⅡB	1	応用日本語A	1	スポーツA	2
英語ⅢA	1	応用日本語B	1	スポーツB	2
英語ⅢB	1	論述・作文A	2	心理学	2
英語ⅣA	1	論述・作文B	2	日本国憲法	2
英語ⅣB	1	コンピュータ基礎A	2	人権論	2
応用英語A	1	コンピュータ基礎B	2	現代と法	2
応用英語B	1	コンピュータ応用A	2	くらしと現代経済	2
応用英語C	1	コンピュータ応用B	2	社会学	2
応用英語D	1	コンピュータ応用C	2	北海道社会学	2
初級独語A	1	コンピュータ応用D	2	教育学	2
初級独語B	1	人文・社会・健康・自然科目群		現代の福祉	2
初級独語C	1	哲学	2	現代と情報	2
初級独語D	1	倫理学	2	生態学	2
応用独語A	1	宗教学	2	環境論	2
応用独語B	1	生命と環境の倫理	2	健康科学	2
応用独語C	1	人間の言語のしくみ	2	スポーツと健康	2
応用独語D	1	世界の言語と日本語	2	日本史概説	2
初級仏語A	1	言語と社会	2	西洋史概説	2
初級仏語B	1	言語文化論	2	東洋史概説	2
初級仏語C	1	生命科学	2	人文地理学概説	2
初級仏語D	1	生物進化	2	自然地理学概説	2
応用仏語A	1	北海道の生物	2	地誌学概説	2
応用仏語B	1	物理学	2	法学概説	2
応用仏語C	1	地学	2	経済学概説	2
応用仏語D	1	統計学	2	キャリア・総合科目群	
初級中国語A	1	言語と数理	2	(キャリア)	
初級中国語B	1	地球の科学	2	キャリア数学A	1
初級中国語C	1	日本史	2	キャリア数学B	1
初級中国語D	1	北海道史	2	キャリア数学C	1
応用中国語A	1	日本近代史	2	職業と人生Ⅰ	2
応用中国語B	1	アジア史	2	職業と人生Ⅱ	2
応用中国語C	1	欧米史	2	職業と人生Ⅲ	2
応用中国語D	1	中東イスラム史	2	職業と人生Ⅳ	2
初級韓国語A	1	日本文学	2	企業の経営と仕事	2
初級韓国語B	1	外国文学	2	(総合)	
初級韓国語C	1	世界の民族音楽	2	教養ゼミナールA	2
初級韓国語D	1	映像文化	2	教養ゼミナールB	2
応用韓国語A	1	ヨーロッパの美術	2	全学共通特別演習A	2
応用韓国語B	1	東洋の美術	2	全学共通特別演習B	2
応用韓国語C	1	文化人類学	2	全学共通特別演習C	2
		日本語を教えるA	2	全学共通特別演習D	2

地域貢献A	2	専門ゼミナールⅠ	2	金融商品取引法	2
地域貢献B	2	専門ゼミナールⅡ	2	ビジネス英語	2
地域貢献C	2	応用ゼミナールⅠ	2	ビジネス韓国語	2
地域貢献D	2	応用ゼミナールⅡ	2	ビジネス数学Ⅰ	2
地域貢献活動A	1	応用ゼミナールⅢ	2	職業指導	4
地域貢献活動B	1	卒業論文	4	商業演習	4
地域貢献活動C	1	フィールド実践Ⅰ	2	マーケティング戦略論	2
地域貢献活動D	1	フィールド実践Ⅱ	2	経営管理論	2
グローバル科目群		フィールド実践Ⅲ	4	経営組織論	2
異文化グループワークA	2	マーケティング実践Ⅰ	2	起業論	2
異文化グループワークB	2	マーケティング実践Ⅱ	2	人的資源管理論	2
プロジェクトマネジメント入門	2	マーケティング実践Ⅲ	4	マーケティング・リサーチ	2
TOEICトレーニングA	2	プロジェクト実践Ⅰ	2	交通論	2
TOEICトレーニングB	2	プロジェクト実践Ⅱ	2	流通政策論	2
TOEICトレーニングC	2	プロジェクト実践Ⅲ	4	ITコーディネート応用論	2
TOEICトレーニングD	2	経営管理概論	2	ITソリューション応用論	2
海外スタディⅠ	2	流通概論	2	リスクマネジメント論Ⅱ	2
海外スタディⅡ	2	マーケティング概論	2	まちづくり論	2
グローバルインターンシップⅠ	2	地域マネジメント論	2	ボランティアマネジメント論	2
グローバルインターンシップⅡ	2	流通応用論	2	中小企業金融論	4
グローバルボランティアⅠ	2	経営戦略論	2	地域金融論	2
グローバルボランティアⅡ	2	人事管理概論	2	国際金融論	4
専門科目		消費者行動論	2	保険論	4
経営学入門Ⅰ	2	ロジスティクス論	2	コーポレートファイナンス	4
経営学入門Ⅱ	2	ITコーディネート論	2	ビジネス数学Ⅱ	2
会計学入門	2	ITソリューション論	2	キャリアマーケティング	2
ファイナンス入門Ⅰ	2	リスクマネジメント論Ⅰ	2	キャリアデザインⅠ	2
ファイナンス入門Ⅱ	2	財務会計総論	4	キャリアデザインⅡ	2
個人企業会計基礎	4	金融システム論	4	インターンシップ	2
株式会社会計基礎	4	証券市場論	4	経営学特別講義Ⅰ	2
個人企業会計基礎演習	2	中小企業論	2	経営学特別講義Ⅱ	2
株式会社会計基礎演習	2	ファイナンシャルプランⅠ	2	地域金融特別講義	2
基礎ゼミナールⅠ	2	ファイナンシャルプランⅡ	2		
基礎ゼミナールⅡ	2	会社法	4		

経営学部会計ファイナンス学科

授業科目	単位数				
教養科目		応用英語B	1	初級仏語B	1
基礎科目群		応用英語C	1	初級仏語C	1
英語ⅠA	1	応用英語D	1	初級仏語D	1
英語ⅡA	1	初級独語A	1	応用仏語A	1
英語ⅠB	1	初級独語B	1	応用仏語B	1
英語ⅡB	1	初級独語C	1	応用仏語C	1
英語ⅢA	1	初級独語D	1	応用仏語D	1
英語ⅢB	1	応用独語A	1	初級中国語A	1
英語ⅣA	1	応用独語B	1	初級中国語B	1
英語ⅣB	1	応用独語C	1	初級中国語C	1
応用英語A	1	応用独語D	1	初級中国語D	1
		初級仏語A	1	応用中国語A	1

応用中国語B	1	外国文学	2	全学共通特別演習A	2
応用中国語C	1	世界の民族音楽	2	全学共通特別演習B	2
応用中国語D	1	映像文化	2	全学共通特別演習C	2
初級韓国語A	1	ヨーロッパの美術	2	全学共通特別演習D	2
初級韓国語B	1	東洋の美術	2	地域貢献A	2
初級韓国語C	1	文化人類学	2	地域貢献B	2
初級韓国語D	1	日本語を教えるA	2	地域貢献C	2
応用韓国語A	1	日本語を教えるB	2	地域貢献D	2
応用韓国語B	1	日本事情A	2	地域貢献活動A	1
応用韓国語C	1	日本事情B	2	地域貢献活動B	1
応用韓国語D	1	アジア事情A	2	地域貢献活動C	1
日本語A	1	アジア事情B	2	地域貢献活動D	1
日本語B	1	スポーツA	2	グローバル科目群	
日本語C	1	スポーツB	2	異文化グループワークA	2
日本語D	1	心理学	2	異文化グループワークB	2
応用日本語A	1	日本国憲法	2	プロジェクトマネジメント入門	2
応用日本語B	1	人権論	2	TOEICトレーニングA	2
論述・作文A	2	現代と法	2	TOEICトレーニングB	2
論述・作文B	2	くらしと現代経済	2	TOEICトレーニングC	2
コンピュータ基礎A	2	社会学	2	TOEICトレーニングD	2
コンピュータ基礎B	2	北海道社会論	2	海外スタディⅠ	2
コンピュータ応用A	2	教育学	2	海外スタディⅡ	2
コンピュータ応用B	2	現代の福祉	2	グローバルインターンシップⅠ	2
コンピュータ応用C	2	現代と情報	2	グローバルインターンシップⅡ	2
コンピュータ応用D	2	生態学	2	グローバルボランティアⅠ	2
人文・社会・健康・自然科目群		環境論	2	グローバルボランティアⅡ	2
哲学	2	健康科学	2	専門科目	
倫理学	2	スポーツと健康	2	個人企業会計基礎	4
宗教学	2	日本史概説	2	株式会社会計基礎	4
生命と環境の倫理	2	西洋史概説	2	製造業会計基礎	4
人間の言語のしくみ	2	東洋史概説	2	個人企業会計基礎演習	2
世界の言語と日本語	2	人文地理学概説	2	株式会社会計基礎演習	2
言語と社会	2	自然地理学概説	2	会計学入門	2
言語文化論	2	地誌学概説	2	ファイナンス入門Ⅰ	2
生命科学	2	法学概説	2	ファイナンス入門Ⅱ	2
生物進化	2	経済学概説	2	経営学入門Ⅰ	2
北海道の生物	2	キャリア・総合科目群		経営学入門Ⅱ	2
物理学	2	(キャリア)		基礎ゼミナールⅠ	2
地学	2	キャリア数学A	1	基礎ゼミナールⅡ	2
統計学	2	キャリア数学B	1	専門ゼミナールⅠ	2
言語と数理	2	キャリア数学C	1	専門ゼミナールⅡ	2
地球の科学	2	職業と人生Ⅰ	2	応用ゼミナールⅠ	2
日本史	2	職業と人生Ⅱ	2	応用ゼミナールⅡ	2
北海道史	2	職業と人生Ⅲ	2	応用ゼミナールⅢ	2
日本近代史	2	職業と人生Ⅳ	2	卒業論文	4
アジア史	2	企業の経営と仕事	2	フィールド実践Ⅰ	2
欧米史	2	(総合)		フィールド実践Ⅱ	2
中東イスラム史	2	教養ゼミナールA	2	フィールド実践Ⅲ	4
日本文学	2	教養ゼミナールB	2	経営管理概論	2

マーケティング概論	2	コンピュータ会計	2	国際金融論	4
財務会計総論	4	ビジネス英語	2	保険論	4
財務会計応用論	4	ビジネス韓国語	2	コーポレートファイナンス	4
原価計算論	2	ビジネス数学Ⅰ	2	経営管理論	2
金融システム論	4	職業指導	4	ボランティアマネジメント論	2
証券市場論	4	商業演習	4	ビジネス数学Ⅱ	2
中小企業論	2	管理会計論	4	キャリアマーケティング	2
ファイナンシャルプランⅠ	2	監査論	4	インターンシップ	2
ファイナンシャルプランⅡ	2	税務会計論	4	地域金融特別講義	2
会社法	4	国際会計論	2	経営学特別講義Ⅰ	2
金融商品取引法	2	中小企業金融論	4	経営学特別講義Ⅱ	2
英文会計	2	地域金融論	2		

経済学部経済学科

授業科目	単位数				
教養科目		初級中国語D	1	言語と社会	2
基礎科目群		応用中国語A	1	言語文化論	2
英語ⅠA	1	応用中国語B	1	生命科学	2
英語ⅡA	1	応用中国語C	1	生物進化	2
英語ⅠB	1	応用中国語D	1	北海道の生物	2
英語ⅡB	1	初級韓国語A	1	物理学	2
英語ⅢA	1	初級韓国語B	1	地学	2
英語ⅢB	1	初級韓国語C	1	統計学	2
英語ⅣA	1	初級韓国語D	1	言語と数理	2
英語ⅣB	1	応用韓国語A	1	地球の科学	2
応用英語A	1	応用韓国語B	1	日本史	2
応用英語B	1	応用韓国語C	1	北海道史	2
応用英語C	1	応用韓国語D	1	日本近代史	2
応用英語D	1	日本語A	1	アジア史	2
初級独語A	1	日本語B	1	欧米史	2
初級独語B	1	日本語C	1	中東イスラム史	2
初級独語C	1	日本語D	1	日本文学	2
初級独語D	1	応用日本語A	1	外国文学	2
応用独語A	1	応用日本語B	1	世界の民族音楽	2
応用独語B	1	論述・作文A	2	映像文化	2
応用独語C	1	論述・作文B	2	ヨーロッパの美術	2
応用独語D	1	コンピュータ基礎A	2	東洋の美術	2
初級仏語A	1	コンピュータ基礎B	2	文化人類学	2
初級仏語B	1	コンピュータ応用A	2	日本語を教えるA	2
初級仏語C	1	コンピュータ応用B	2	日本語を教えるB	2
初級仏語D	1	コンピュータ応用C	2	日本事情A	2
応用仏語A	1	コンピュータ応用D	2	日本事情B	2
応用仏語B	1	人文・社会・健康・自然科目群		アジア事情A	2
応用仏語C	1	哲学	2	アジア事情B	2
応用仏語D	1	倫理学	2	スポーツA	2
初級中国語A	1	宗教学	2	スポーツB	2
初級中国語B	1	生命と環境の倫理	2	心理学	2
初級中国語C	1	人間の言語のしくみ	2	日本国憲法	2
		世界の言語と日本語	2	人権論	2

現代と法	2	TOEICトレーニングA	2	公共経済学 I	2
くらしと現代経済	2	TOEICトレーニングB	2	IV群	
社会学	2	TOEICトレーニングC	2	金融論 II	2
北海道社会論	2	TOEICトレーニングD	2	財政学 II	2
教育学	2	海外スタディ I	2	公共経済学 II	2
現代ビジネス論	2	海外スタディ II	2	V群	
現代の福祉	2	グローバルインターンシップ I	2	データ解析基礎 I	2
現代と情報	2	グローバルインターンシップ II	2	社会調査方法論	2
生態学	2	グローバルボランティア I	2	マルチメディア処理論 I	2
環境論	2	グローバルボランティア II	2	会社法 A (ガバナンス)	2
健康科学	2	専門科目		データ解析基礎 II	2
スポーツと健康	2	導入科目群		社会調査基礎演習	2
日本史概説	2	プロ・ゼミナール	2	ウェブデザイン論 I	2
西洋史概説	2	経済学入門 A	2	情報通信ネットワーク論 I	2
東洋史概説	2	経済学入門 B	2	ゼミナール	
人文地理学概説	2	ビジネス演習 A	2	専門ゼミナール I	4
自然地理学概説	2	初年次科目群		コース科目群	
地誌学概説	2	憲法入門	2	国際経済コース科目群	
法学概説	2	民法入門	2	国際経済論 II	2
経済学概説	2	簿記	2	産業組織論 I	2
キャリア・総合科目群		社会と情報	2	産業組織論 II	2
(キャリア)		情報システムの基礎	2	アジア経済論	2
キャリア数学 A	1	社会調査入門	2	EU経済論	2
キャリア数学 B	1	専門基礎科目群		応用マクロ経済学	2
キャリア数学 C	1	I群		経済数学	2
職業と人生 I	2	ミクロ経済学 I	2	計量経済学	2
職業と人生 II	2	マクロ経済学 I	2	国際経済特別講義	2
職業と人生 III	2	統計学 I	2	英語と海外文化 A	2
職業と人生 IV	2	政治経済論 I	2	英語と海外文化 B	2
企業の経営と仕事	2	II群		海外フィールドワーク A	2
(総合)		経済学特別講義 A	2	海外フィールドワーク B	2
教養ゼミナール A	2	ミクロ経済学 II	2	海外フィールドワーク C	2
教養ゼミナール B	2	マクロ経済学 II	2	インターンシップ	2
全学共通特別演習 A	2	統計学 II	2	経済学特別講義 B	2
全学共通特別演習 B	2	政治経済論 II	2	地域経済コース科目群	
全学共通特別演習 C	2	日本経済史 I	2	日本経済論 II	2
全学共通特別演習 D	2	西洋経済史 I	2	北海道経済論 A	2
地域貢献 A	2	社会政策 I	2	地域金融論	2
地域貢献 B	2	企業論 I	2	産業調査演習	4
地域貢献 C	2	基本数学	2	経済学特別講義 C	2
地域貢献 D	2	ビジネス演習 B	2	キャリアアッププログラムコース科目群	
地域貢献活動 A	1	III群		行政学	2
地域貢献活動 B	1	日本経済史 II	2	公務員対策特別演習 A	2
地域貢献活動 C	1	西洋経済史 II	2	公務員対策特別演習 B	2
地域貢献活動 D	1	社会政策 II	2	公務員対策特別演習 C	2
グローバル科目群		企業論 II	2	公務員対策特別演習 D	2
異文化グループワーク A	2	経済統計学	2	公務員対策特別演習 E	2
異文化グループワーク B	2	財政学 I	2	公務員対策特別演習 F	2
プロジェクトマネジメント入門	2	金融論 I	2		

公務員対策特別演習G	2	知的財産法A (著作権法その他)	2	日本経済論 I	2
憲法C (訴訟)	2	知的財産法B (特許法その他)	2	専門ゼミナールII	4
刑事訴訟法 I	2	プログラミング I	2	専門ゼミナールIII	2
刑事訴訟法 II	2	プログラミング II	2	専門ゼミナールIV	2
行政法A (作用法)	2	データベース基礎 I	2	卒論指導	2
行政法B (組織法)	2	データベース基礎 II	2	国際経済コース・CUPコース共通科目	
行政学特論A	2	情報と職業	2	国際経済論 I	2
行政学特論B	2	コンピュータアーキテクチャ	2	ファイナンス論	2
刑事政策	2	ウェブデザイン論 II	2	国際金融論	2
民法A (総則・物権)	4	マルチメディア処理論 II	2	労働経済論	2
民法B (債権)	4	情報通信ネットワーク論 II	2	地域経済コース・CUPコース共通科目	
会社法B (ファイナンス)	2	データ構造とアルゴリズム論	2	地方財政論	2
会社法C (組織再編)	2	ソフトウェア制作論	2	地方自治論	2
税法 I (概説)	2	情報セキュリティ論	2	都市経済論	2
税法 II (法人税法)	2	データ解析	2	北海道経済論B	2
社会保障法	2	資料収集法	2	地域経済論	2
ファイナンシャル・プランニングA	2	社会調査演習	4	環境経済論	2
ファイナンシャル・プランニングB	2	地域メディア論	2	地域社会論	2
ファイナンシャル・プランニングC	2	社会システム論	2	農業経済論	2
ファイナンシャル・プランニングD	2	3 コース共通科目			

人文学部人間科学科

授業科目	単位数				
教養科目		初級仏語D	1	応用日本語B	1
基礎科目群		応用仏語A	1	論述・作文A	2
英語 I A	1	応用仏語B	1	論述・作文B	2
英語 II A	1	応用仏語C	1	コンピュータ基礎A	2
英語 I B	1	応用仏語D	1	コンピュータ基礎B	2
英語 II B	1	初級中国語A	1	コンピュータ応用A	2
英語 III A	1	初級中国語B	1	コンピュータ応用B	2
英語 III B	1	初級中国語C	1	コンピュータ応用C	2
英語 IV A	1	初級中国語D	1	コンピュータ応用D	2
英語 IV B	1	応用中国語A	1	人文・社会・健康・自然科目群	
応用英語A	1	応用中国語B	1	哲学	2
応用英語B	1	応用中国語C	1	倫理学	2
応用英語C	1	応用中国語D	1	宗教学	2
応用英語D	1	初級韓国語A	1	生命と環境の倫理	2
初級独語A	1	初級韓国語B	1	人間の言語のしくみ	2
初級独語B	1	初級韓国語C	1	世界の言語と日本語	2
初級独語C	1	初級韓国語D	1	言語と社会	2
初級独語D	1	応用韓国語A	1	言語文化論	2
応用独語A	1	応用韓国語B	1	生命科学	2
応用独語B	1	応用韓国語C	1	生物進化	2
応用独語C	1	応用韓国語D	1	北海道の生物	2
応用独語D	1	日本語A	1	物理学	2
初級仏語A	1	日本語B	1	地学	2
初級仏語B	1	日本語C	1	統計学	2
初級仏語C	1	日本語D	1	言語と数理	2
		応用日本語A	1	地球の科学	2

日本史	2	キャリア数学C	1	現代社会論	2
北海道史	2	職業と人生Ⅰ	2	生活構造論A	2
日本近代史	2	職業と人生Ⅱ	2	生活構造論B	2
アジア史	2	職業と人生Ⅲ	2	社会福祉論A	2
欧米史	2	職業と人生Ⅳ	2	社会福祉論B	2
中東イスラム史	2	企業の経営と仕事	2	障害学	2
日本文学	2	(総合)		発達心理学A	2
外国文学	2	教養ゼミナールA	2	発達心理学B	2
世界の民族音楽	2	教養ゼミナールB	2	子どもの権利と教育	2
映像文化	2	全学共通特別演習A	2	現代学習論	2
ヨーロッパの美術	2	全学共通特別演習B	2	日本社会史A	2
東洋の美術	2	全学共通特別演習C	2	日本社会史B	2
文化人類学	2	全学共通特別演習D	2	考古学A	2
日本語を教えるA	2	地域貢献A	2	考古学B	2
日本語を教えるB	2	地域貢献B	2	民俗学A	2
日本事情A	2	地域貢献C	2	民俗学B	2
日本事情B	2	地域貢献D	2	人間論特殊講義	2
アジア事情A	2	地域貢献活動A	1	(研究法・実習科目)	
アジア事情B	2	地域貢献活動B	1	社会調査法	2
スポーツA	2	地域貢献活動C	1	フィールドワーク	4
スポーツB	2	地域貢献活動D	1	野外環境演習	2
心理学	2	グローバル科目群		心理学研究法A(実験・調査法)	2
日本国憲法	2	異文化グループワークA	2	心理学研究法B(心理統計法)	2
人権論	2	異文化グループワークB	2	心理学実験実習Ⅰ	2
現代と法	2	プロジェクトマネジメント入門	2	心理学実験実習Ⅱ	2
くらしと現代経済	2	TOEICトレーニングA	2	考古学研究法	2
社会学	2	TOEICトレーニングB	2	歴史学研究法	2
北海道社会論	2	TOEICトレーニングC	2	民俗学研究法	2
教育学	2	TOEICトレーニングD	2	考古学実習	2
現代ビジネス論	2	海外スタディⅠ	2	領域科目群	
現代の福祉	2	海外スタディⅡ	2	(社会領域)	
現代と情報	2	グローバルインターンシップⅠ	2	ジェンダーの社会学	2
生態学	2	グローバルインターンシップⅡ	2	社会的人間論	2
環境論	2	グローバルボランティアⅠ	2	地域社会学	2
健康科学	2	グローバルボランティアⅡ	2	家族社会学	2
スポーツと健康	2	専門科目		産業社会学	2
日本史概説	2	基幹科目群		教育社会学	2
西洋史概説	2	人間科学基礎ゼミナールA	2	マスメディア論	2
東洋史概説	2	人間科学基礎ゼミナールB	2	(福祉領域)	
人文地理学概説	2	人間科学基礎ゼミナールC	2	社会保障論A	2
自然地理学概説	2	人間科学基礎論	2	社会保障論B	2
地誌学概説	2	専門ゼミナールA	2	障害者福祉論	2
心理学概説	2	専門ゼミナールB	2	高齢者福祉論A	2
法学概説	2	卒業論文	6	高齢者福祉論B	2
経済学概説	2	基本科目群		児童福祉論	2
キャリア・総合科目群		(講義科目)		児童福祉特論	2
(キャリア)		人間科学と倫理	2	司法福祉論	2
キャリア数学A	1	哲学の人間学	2	公的扶助論	2
キャリア数学B	1	人権思想史	2	地域福祉論A	2

地域福祉論 B	2	心理学特殊講義 A	2	博物館概論	2
医療福祉論	2	心理学特殊講義 B	2	博物館教育論	2
(心理・教育領域)		障害児・者教育論	2	博物館情報・メディア論	2
障害児病理学	2	(文化領域)		相談援助の基盤と専門職 I	2
健康教育概論	2	文化史概説	2	精神保健の課題と支援	4
認知心理学	2	アイヌ史	2	精神保健福祉に関する制度とサービス	4
特別支援教育総論	2	北海道史研究 A	2	精神障害者の生活支援システム	2
パーソナリティ論(人格理論)	2	北海道史研究 B	2	社会福祉演習 I	4
教育心理学 A	2	アジア社会史	2	ソーシャルワーク総論 A	2
教育心理学 B	2	英米社会研究 A	2	ソーシャルワーク総論 B	2
精神医学	2	英米社会研究 B	2	ソーシャルワークの方法 A	2
精神医学概論	2	口頭史口頭芸論	2	ソーシャルワークの方法 B	2
社会心理学 A	2	文化動態論	2	相談援助の基盤と専門職 II	2
社会心理学 B	2	地域文化史	2	就労支援の方法	2
教育課程論(特別活動の指導法を含む)	2	文化財概論	2	権利擁護と成年後見制度	2
教育方法論	2	北方の歴史・文化	2	福祉行財政と福祉計画	2
教育学特殊講義 A	2	文化史の諸問題	2	福祉運営管理論	2
教育学特殊講義 B	2	(思想領域)		医学一般	2
知的障害者の心理学	2	生命倫理学	2	社会福祉演習 II	4
知的障害者の生理・病理	2	環境倫理学	2	社会福祉実習	6
肢体不自由者の心理・生理・病理	2	現代思想 A	2	社会福祉実習指導	3
病弱者の心理・生理・病理	2	現代思想 B	2	知的障害教育 I	2
発達障害教育論	2	日本思想論	2	知的障害教育 II	2
視覚障害教育総論	2	人間と文学	2	肢体不自由教育 I	2
聴覚障害教育総論	2	人間と宗教	2	肢体不自由教育 II	2
重複障害教育総論	2	自由選択科目群		病弱教育	2
言語障害教育論	2	生涯学習概論 A	2	特別支援教育実習	3
特別支援教育各論 I(コーディネーター論)	2	生涯学習概論 B	2	社会福祉演習 III	2
特別支援教育各論 II(IEP論)	2	視聴覚教育メディア論	2		

人文学部英語英米文学科

授業科目	単位数				
教養科目		初級独語 C	1	初級中国語 D	1
基礎科目群		初級独語 D	1	応用中国語 A	1
英語 I A	1	応用独語 A	1	応用中国語 B	1
英語 II A	1	応用独語 B	1	応用中国語 C	1
英語 I B	1	応用独語 C	1	応用中国語 D	1
英語 II B	1	応用独語 D	1	初級韓国語 A	1
英語 III A	1	初級仏語 A	1	初級韓国語 B	1
英語 III B	1	初級仏語 B	1	初級韓国語 C	1
英語 IV A	1	初級仏語 C	1	初級韓国語 D	1
英語 IV B	1	初級仏語 D	1	応用韓国語 A	1
応用英語 A	1	応用仏語 A	1	応用韓国語 B	1
応用英語 B	1	応用仏語 B	1	応用韓国語 C	1
応用英語 C	1	応用仏語 C	1	応用韓国語 D	1
応用英語 D	1	応用仏語 D	1	日本語 A	1
初級独語 A	1	初級中国語 A	1	日本語 B	1
初級独語 B	1	初級中国語 B	1	日本語 C	1
		初級中国語 C	1	日本語 D	1

応用日本語A	1	日本国憲法	2	異文化グループワークB	2
応用日本語B	1	人権論	2	プロジェクトマネジメント入門	2
論述・作文A	2	現代と法	2	TOEICトレーニングA	2
論述・作文B	2	くらしと現代経済	2	TOEICトレーニングB	2
コンピュータ基礎A	2	社会学	2	TOEICトレーニングC	2
コンピュータ基礎B	2	北海道社会論	2	TOEICトレーニングD	2
コンピュータ応用A	2	教育学	2	海外スタディI	2
コンピュータ応用B	2	現代ビジネス論	2	海外スタディII	2
コンピュータ応用C	2	現代の福祉	2	グローバルインターンシップI	2
コンピュータ応用D	2	現代と情報	2	グローバルインターンシップII	2
人文・社会・健康・自然科目群		生態学	2	グローバルボランティアI	2
哲学	2	環境論	2	グローバルボランティアII	2
倫理学	2	健康科学	2	専門科目	
宗教学	2	スポーツと健康	2	実用英語	
生命と環境の倫理	2	日本史概説	2	英文講読A	2
人間の言語のしくみ	2	西洋史概説	2	英文講読B	2
世界の言語と日本語	2	東洋史概説	2	英文講読C	2
言語と社会	2	人文地理学概説	2	英文講読D	2
言語文化論	2	自然地理学概説	2	Oral Communication A	2
生命科学	2	地誌学概説	2	Oral Communication B	2
生物進化	2	法学概説	2	Oral Communication C	2
北海道の生物	2	経済学概説	2	Oral Communication D	2
物理学	2	キャリア・総合科目群		English Writing A	2
地学	2	(キャリア)		English Writing B	2
統計学	2	キャリア数学A	1	English Writing C	2
言語と数理	2	キャリア数学B	1	英語圏の社会A	2
地球の科学	2	キャリア数学C	1	英語圏の社会B	2
日本史	2	職業と人生I	2	英語コミュニケーション論A	2
北海道史	2	職業と人生II	2	英語コミュニケーション論B	2
日本近代史	2	職業と人生III	2	Business English A	2
アジア史	2	職業と人生IV	2	Business English B	2
欧米史	2	企業の経営と仕事	2	Speech Making A	2
中東イスラム史	2	(総合)		Speech Making B	2
日本文学	2	教養ゼミナールA	2	CALL演習	2
外国文学	2	教養ゼミナールB	2	Current English	2
世界の民族音楽	2	全学共通特別演習A	2	Discussion	2
映像文化	2	全学共通特別演習B	2	資格・検定英語	2
ヨーロッパの美術	2	全学共通特別演習C	2	英語学	
東洋の美術	2	全学共通特別演習D	2	英語文法論A	2
文化人類学	2	地域貢献A	2	英語文法論B	2
日本語を教えるA	2	地域貢献B	2	英語音声学A	2
日本語を教えるB	2	地域貢献C	2	英語音声学B	2
日本事情A	2	地域貢献D	2	英語学A	2
日本事情B	2	地域貢献活動A	1	英語学B	2
アジア事情A	2	地域貢献活動B	1	英米文学	
アジア事情B	2	地域貢献活動C	1	英米文学への誘い	2
スポーツA	2	地域貢献活動D	1	英米文学史A	2
スポーツB	2	グローバル科目群		英米文学史B	2
心理学	2	異文化グループワークA	2	英米文学史C	2

英米文学の世界A	2	英米文化		英米社会研究B	2
英米文学の世界B	2	英米文化論A	2	演習	
英米文学の世界C	2	英米文化論B	2	専門ゼミナールA	2
英米文学の世界D	2	留学・観光英語A	2	専門ゼミナールB	2
英語コミュニケーション		留学・観光英語B	2	専門ゼミナールC	2
コミュニケーションスキルズ基礎	2	英米史A	2	専門ゼミナールD	2
異文化コミュニケーションスキルズA	2	英米史B	2	卒業論文	6
異文化コミュニケーションスキルズB	2	英米社会研究A	2		

人文学部臨床心理学科

授業科目	単位数				
教養科目		応用中国語D	1	言語と数理	2
基礎科目群		初級韓国語A	1	地球の科学	2
英語ⅠA	1	初級韓国語B	1	日本史	2
英語ⅡA	1	初級韓国語C	1	北海道史	2
英語ⅠB	1	初級韓国語D	1	日本近代史	2
英語ⅡB	1	応用韓国語A	1	アジア史	2
英語ⅢA	1	応用韓国語B	1	欧米史	2
英語ⅢB	1	応用韓国語C	1	中東イスラム史	2
英語ⅣA	1	応用韓国語D	1	日本文学	2
英語ⅣB	1	日本語A	1	外国文学	2
応用英語A	1	日本語B	1	世界の民族音楽	2
応用英語B	1	日本語C	1	映像文化	2
応用英語C	1	日本語D	1	ヨーロッパの美術	2
応用英語D	1	応用日本語A	1	東洋の美術	2
初級独語A	1	応用日本語B	1	文化人類学	2
初級独語B	1	論述・作文A	2	日本語を教えるA	2
初級独語C	1	論述・作文B	2	日本語を教えるB	2
初級独語D	1	コンピュータ基礎A	2	日本事情A	2
応用独語A	1	コンピュータ基礎B	2	日本事情B	2
応用独語B	1	コンピュータ応用A	2	アジア事情A	2
応用独語C	1	コンピュータ応用B	2	アジア事情B	2
応用独語D	1	コンピュータ応用C	2	スポーツA	2
初級仏語A	1	コンピュータ応用D	2	スポーツB	2
初級仏語B	1	人文・社会・健康・自然科目群		心理学	2
初級仏語C	1	哲学	2	日本国憲法	2
初級仏語D	1	倫理学	2	人権論	2
応用仏語A	1	宗教学	2	現代と法	2
応用仏語B	1	生命と環境の倫理	2	くらしと現代経済	2
応用仏語C	1	人間の言語のしくみ	2	社会学	2
応用仏語D	1	世界の言語と日本語	2	北海道社会論	2
初級中国語A	1	言語と社会	2	教育学	2
初級中国語B	1	言語文化論	2	現代ビジネス論	2
初級中国語C	1	生命科学	2	現代の福祉	2
初級中国語D	1	生物進化	2	現代と情報	2
応用中国語A	1	北海道の生物	2	生態学	2
応用中国語B	1	物理学	2	環境論	2
応用中国語C	1	地学	2	健康科学	2
		統計学	2	スポーツと健康	2

日本史概説	2	異文化グループワーク B	2	発達心理学 A	2
西洋史概説	2	プロジェクトマネジメント入門	2	心理学研究の倫理と関連法規	2
東洋史概説	2	TOEIC トレーニング A	2	講読演習 A	2
人文地理学概説	2	TOEIC トレーニング B	2	講読演習 B	2
自然地理学概説	2	TOEIC トレーニング C	2	臨床心理学的地域援助論	2
地誌学概説	2	TOEIC トレーニング D	2	認知心理学	2
心理学概説	2	海外スタディ I	2	社会心理学 A	2
法学概説	2	海外スタディ II	2	家族心理学	2
経済学概説	2	グローバルインターンシップ I	2	マスメディア論	2
キャリア・総合科目群		グローバルインターンシップ II	2	心理臨床特講義 (医療心理臨床関連)	2
(キャリア)		グローバルボランティア I	2	精神医学	2
キャリア数学 A	1	グローバルボランティア II	2	スクールカウンセリングの理論と実際	2
キャリア数学 B	1	専門科目		教育心理学 A	2
キャリア数学 C	1	(専修基礎科目)		教育方法論	2
職業と人生 I	2	臨床心理基礎ゼミナール	2	犯罪心理学	2
職業と人生 II	2	臨床心理学概論 A	2	裁判心理学	2
職業と人生 III	2	臨床心理学概論 B	2	身体心理療法	2
職業と人生 IV	2	パーソナリティ論	2	リハビリテーション臨床	2
企業の経営と仕事	2	心理アセスメント	2	障害者福祉論	2
(総合)		心理学研究法 A (実験・調査法)	2	社会福祉論 A	2
教養ゼミナール A	2	心理学研究法 B (心理統計法)	2	児童福祉論	2
教養ゼミナール B	2	心理学基礎実験	2	高齢者福祉論 A	2
全学共通特別演習 A	2	臨床心理学演習 I	2	精神医学概論	2
全学共通特別演習 B	2	臨床心理学演習 II	2	精神保健の課題と支援	4
全学共通特別演習 C	2	(専修実習科目)		精神保健福祉環境援助の基盤 (基礎)	2
全学共通特別演習 D	2	臨床心理学基礎実習 (カウンセリング)	2	精神保健福祉環境援助の基盤 (専門)	2
地域貢献 A	2	心理アセスメント実習 (知能・性格・発達検査)	2	精神保健福祉の理論と相対援助の展開 A	4
地域貢献 B	2	応用実習 A (グループワーク)	2	精神保健福祉の理論と相対援助の展開 B	4
地域貢献 C	2	応用実習 B (芸術療法)	2	精神保健福祉に関する制度とサービス	4
地域貢献 D	2	応用実習 C (施設体験実習)	2	精神障害者の生活支援システム	2
地域貢献活動 A	1	(専修科目)		精神保健福祉援助演習 (基礎)	2
地域貢献活動 B	1	心理療法 A (探索的心理療法)	2	精神保健福祉援助演習 (専門)	4
地域貢献活動 C	1	心理療法 B (認知行動療法)	2	精神保健福祉援助実習指導	3
地域貢献活動 D	1	発達心理臨床 A (幼児・児童・青年期臨床)	2	精神保健福祉援助実習	7
グローバル科目群		発達心理臨床 B (成人・老年期臨床)	2	卒業論文	6
異文化グループワーク A	2				

人文学部こども発達学科

授業科目	単位数				
教養科目		英語Ⅳ A	1	北海道の生物	2
基礎科目群		英語Ⅳ B	1	地学	2
英語Ⅰ A	1	論述・作文 A	2	地球の科学	2
英語Ⅱ A	1	論述・作文 B	2	日本史	2
英語Ⅰ B	1	コンピュータ基礎 A	2	日本文学	2
英語Ⅱ B	1	コンピュータ基礎 B	2	世界の民族音楽	2
英語Ⅲ A	1	人文・社会・健康・自然科目群		映像文化	2
英語Ⅲ B	1	生命と環境の倫理	2	ヨーロッパの美術	2
		人間の言語のしくみ	2	東洋の美術	2
		生命科学	2	スポーツ A	2

スポーツ B	2	社会的養護内容	2	音楽表現 A	2
心理学	2	家庭支援論	2	音楽表現 B	2
日本国憲法	2	相談援助	2	身体表現 A	2
教育学	2	特別支援教育論	2	身体表現 B	2
現代の福祉	2	社会教育計画	4	造形表現 A	2
健康科学	2	社会教育課題研究 I	2	造形表現 B	2
心理学概説	2	社会教育課題研究 II	2	言語表現	2
専門科目		教職入門	2	子どもの保健 A	2
(心理・発達)		教育相談	2	子どもの保健 B	2
発達心理学 A	2	教育方法・技術論	2	子どもの保健 C	2
発達心理学 B	2	子どもの発達と教育	2	乳児保育演習	2
教育心理学 A	2	子どもの権利と教育	2	障害児保育演習	2
教育心理学 B	2	教育学概論	2	保育実習 I A	2
保育の心理学 I	2	学校経営論	2	保育実習 I B	2
保育の心理学 II	2	道德教育の研究	2	保育実習 II	2
臨床心理学概論 A	2	特別活動の研究	2	保育実習指導 I	2
パーソナリティ論 (人格理論)	2	生徒指導論	2	保育実習指導 II	2
心理学研究法 A (実験・調査法)	2	教職実践演習 (小)	2	保育実践演習	2
心理学研究法 B (心理統計法)	2	教職基礎演習	2	(演習)	
認知心理学	2	教職特別演習	2	子ども発達学基礎ゼミナール A	2
社会心理学 A	2	学校心理学	2	子ども発達学基礎ゼミナール B	2
社会心理学 B	2	教育課程論	2	専門ゼミナール A	2
子どもの発達と文化	2	介護等体験	1	専門ゼミナール B	2
子どもとコンピュータの利用	2	健康教育概論	2	卒業研究	4
ものづくりと子ども発達	2	国語科指導法	2	(小学校教職課程科目)	
地域の子どもの連携マネジメント実習	2	算数科指導法	2	国語概説 I	2
自然環境と子ども	2	理科指導法	2	国語概説 II	2
コミュニケーションと子ども発達	2	社会科指導法	2	算数概説	2
子どもの発達と栄養	2	生活科指導法	2	理科概説	2
子どもの発達と芸術	2	音楽科指導法	2	社会科概説	2
子ども論特殊講義 A	2	図画工作科指導法	2	生活科概説	2
子ども論特殊講義 B	2	家庭科指導法	2	音楽 I	2
(社会・福祉・教育)		体育科指導法	2	音楽 II	2
社会福祉論 A	2	(保育)		図画工作 I	2
社会福祉論 B	2	保育原理	2	図画工作 II	2
児童福祉論	2	保育者論	2	家庭科概説	2
児童福祉特論	2	保育相談支援	2	子どもの体育 I	2
障害者福祉論	2	保育課程論	2	子どもの体育 II	2
教育社会学	2	保育内容総論	2	教育実習	5
家族社会学	2	保育内容 A (健康と環境)	2		
障害児教育学概論	2	保育内容 B (コミュニケーション)	2		
社会的養護	2	保育内容 C (ことば・表現)	2		

法学部法律学科

授業科目	単位数				
教養科目		英語 II A	1	英語 III B	1
基礎科目群		英語 I B	1	英語 IV A	1
英語 I A	1	英語 II B	1	英語 IV B	1
		英語 III A	1	応用英語 A	1

応用英語B	1	人文・社会・健康・自然科目群		生態学	2
応用英語C	1	哲学	2	環境論	2
応用英語D	1	倫理学	2	健康科学	2
初級独語A	1	宗教学	2	スポーツと健康	2
初級独語B	1	生命と環境の倫理	2	日本史概説	2
初級独語C	1	人間の言語のしくみ	2	西洋史概説	2
初級独語D	1	世界の言語と日本語	2	東洋史概説	2
応用独語A	1	言語と社会	2	人文地理学概説	2
応用独語B	1	言語文化論	2	自然地理学概説	2
応用独語C	1	生命科学	2	地誌学概説	2
応用独語D	1	生物進化	2	法学概説	2
初級仏語A	1	北海道の生物	2	経済学概説	2
初級仏語B	1	物理学	2	総合科目群	
初級仏語C	1	地学	2	教養ゼミナールA	2
初級仏語D	1	統計学	2	教養ゼミナールB	2
応用仏語A	1	言語と数理	2	全学共通特別演習A	2
応用仏語B	1	地球の科学	2	全学共通特別演習B	2
応用仏語C	1	日本史	2	全学共通特別演習C	2
応用仏語D	1	北海道史	2	全学共通特別演習D	2
初級中国語A	1	日本近代史	2	地域貢献A	2
初級中国語B	1	アジア史	2	地域貢献B	2
初級中国語C	1	欧米史	2	地域貢献C	2
初級中国語D	1	中東イスラム史	2	地域貢献D	2
応用中国語A	1	日本文学	2	地域貢献活動A	1
応用中国語B	1	外国文学	2	地域貢献活動B	1
応用中国語C	1	世界の民族音楽	2	地域貢献活動C	1
応用中国語D	1	映像文化	2	地域貢献活動D	1
初級韓国語A	1	ヨーロッパの美術	2	グローバル科目群	
初級韓国語B	1	東洋の美術	2	異文化グループワークA	2
初級韓国語C	1	文化人類学	2	異文化グループワークB	2
初級韓国語D	1	日本語を教えるA	2	プロジェクトマネジメント入門	2
応用韓国語A	1	日本語を教えるB	2	TOEICトレーニングA	2
応用韓国語B	1	日本事情A	2	TOEICトレーニングB	2
応用韓国語C	1	日本事情B	2	TOEICトレーニングC	2
応用韓国語D	1	アジア事情A	2	TOEICトレーニングD	2
日本語A	1	アジア事情B	2	海外スタディⅠ	2
日本語B	1	スポーツA	2	海外スタディⅡ	2
日本語C	1	スポーツB	2	グローバルインターンシップⅠ	2
日本語D	1	心理学	2	グローバルインターンシップⅡ	2
応用日本語A	1	日本国憲法	2	グローバルボランティアⅠ	2
応用日本語B	1	人権論	2	グローバルボランティアⅡ	2
論述・作文A	2	現代と法	2	専門科目	
論述・作文B	2	くらしと現代経済	2	学部コア科目	
コンピュータ基礎A	2	社会学	2	憲法入門	2
コンピュータ基礎B	2	北海道社会論	2	憲法A（人権）	2
コンピュータ応用A	2	教育学	2	憲法B（統治機構）	2
コンピュータ応用B	2	現代ビジネス論	2	民法入門	2
コンピュータ応用C	2	現代の福祉	2	民法A（総則・物権）	4
コンピュータ応用D	2	現代と情報	2	民法B（債権）	4

民法C（親族・相続）	2	行政学特論B	2	専門ゼミナールⅡ	4
刑法総論Ⅰ	2	英語と海外文化A	2	専門ゼミナールⅢ	2
刑法総論Ⅱ	2	英語と海外文化B	2	専門ゼミナールⅣ	2
政治学	2	国際金融論	2	公務員対策特別演習A	2
行政学	2	国際経済論Ⅰ	2	公務員対策特別演習B	2
法学スキル基礎	2	国際経済論Ⅱ	2	公務員対策特別演習C	2
法学スキル応用	2	社会政策Ⅰ	2	公務員対策特別演習D	2
経済学入門A	2	社会政策Ⅱ	2	公務員対策特別演習E	2
経済学入門B	2	企業論Ⅰ	2	公務員対策特別演習F	2
社会システム論	2	企業論Ⅱ	2	公務員対策特別演習G	2
模擬裁判ゼミナールⅠ	2	日本経済論Ⅰ	2	公務員対策特別演習H	2
模擬裁判ゼミナールⅡ	2	日本経済論Ⅱ	2	海外フィールドワークA	2
基礎ゼミナールA	2	農業経済論	2	海外フィールドワークB	2
基礎ゼミナールB	2	キャリアアッププログラムコース科目		海外フィールドワークC	2
キャリアデザイン科目		地方財政論	2	地域インターンシップA	2
情報システムの基礎	2	都市経済論	2	地域インターンシップB	2
社会と情報	2	ファイナンス論	2	外国書講読A	2
IT演習A	2	金融論Ⅰ	2	外国書講読B	2
IT演習B	2	金融論Ⅱ	2	法政特殊講義A	2
社会調査入門	2	情報セキュリティ論	2	法政特殊講義B	2
キャリアスキル基礎A	2	ウェブデザイン論Ⅰ	2	法政特殊講義C	2
キャリアスキル基礎B	2	ウェブデザイン論Ⅱ	2	法政特殊講義D	2
キャリアスキル応用A	2	社会情報学	2	法政特殊講義E	2
キャリアスキル応用B	2	情報社会論	2	法政特殊講義F	2
キャリア数学A	1	社会調査基礎演習	2	法政特殊講義G	2
キャリア数学B	1	社会調査演習	4	法政特殊講義H	2
キャリア数学C	1	社会調査方法論	2	法政総合講座A	2
職業を知る	2	現代社会の基礎	2	法政総合講座B	2
職業と人生Ⅰ	2	情報通信ネットワーク論Ⅰ	2	法政総合講座C	2
職業と人生Ⅱ	2	情報通信ネットワーク論Ⅱ	2	卒業論文	4
職業と人生Ⅲ	2	データ解析基礎Ⅰ	2	アドバンストコース・スタンダードコー	
職業と人生Ⅳ	2	データ解析基礎Ⅱ	2	ス共通科目	
企業の経営と仕事	2	データ解析	2	刑法各論Ⅰ	2
コース専門科目		プログラミングⅠ	2	刑法各論Ⅱ	2
アドバンストコース科目		プログラミングⅡ	2	商法総則・商行為法	2
憲法C（訴訟）	2	マルチメディア処理論Ⅰ	2	手形法・小切手法	2
法制史	2	マルチメディア処理論Ⅱ	2	民事訴訟法Ⅰ	2
法職特別演習A	2	アドシストコース・スタンダードコース・キャリ		民事訴訟法Ⅱ	2
法職特別演習B	2	アアッププログラムコース共通科目		民事法特論	2
法職特別演習C	2	会社法A（ガバナンス）	2	刑事訴訟法Ⅰ	2
法職特別演習D	2	会社法B（ファイナンス）	2	刑事訴訟法Ⅱ	2
判例ゼミナール	2	会社法C（組織再編）	2	刑事政策	2
法職ゼミナールⅠ	2	労働法A	2	国際法	2
法職ゼミナールⅡ	2	労働法B	2	近代政治思想	2
スタンダードコース科目		社会保障法	2	ミクロ経済学Ⅰ	2
スポーツ法A	2	公共政策論	2	マクロ経済学Ⅰ	2
スポーツ法B	2	知的財産法A（著作権法その他）	2	アドバンストコース・キャリアアッププ	
日本の法社会史	2	知的財産法B（特許法その他）	2	ログラムコース共通科目	
行政学特論A	2	専門ゼミナールⅠ	4	行政法A（作用法）	2

行政法B (組織法)	2	プログラムコース共通科目		北海道経済論A	2
行政法C (救済法)	2	ジェンダーと法	2	北海道経済論B	2
税法I (概説)	2	国際関係論	2	ファイナンシャル・プランニングA	2
税法II (法人税法)	2	情報と法	2	ファイナンシャル・プランニングB	2
財政学I	2	地方自治論	2	ファイナンシャル・プランニングC	2
財政学II	2	地域社会論	2	ファイナンシャル・プランニングD	2
スタンダードコース・キャリアアップ		地域メディア論	2		

社会情報学部社会情報学科

授業科目	単位数				
全学共通科目		初級韓国語A	1	言語と数理	2
基礎科目		初級韓国語B	1	自然の科学	2
英語I A	1	初級韓国語C	1	地球の科学	2
英語II A	1	初級韓国語D	1	B群	
英語I B	1	応用韓国語A	1	日本史	2
英語II B	1	応用韓国語B	1	北海道史	2
英語III A	1	応用韓国語C	1	日本近代史	2
英語III B	1	応用韓国語D	1	アジア史	2
英語IV A	1	日本語A	1	欧米史	2
英語IV B	1	日本語B	1	中東イスラム史	2
応用英語A	1	日本語C	1	日本文学	2
応用英語B	1	日本語D	1	西洋文学	2
応用英語C	1	論述・作文A	2	東洋文学	2
応用英語D	1	論述・作文B	2	人文地理学	2
初級独語A	1	コンピュータ基礎A	2	自然地理学	2
初級独語B	1	コンピュータ基礎B	2	世界の民族音楽	2
初級独語C	1	コンピュータ応用A	2	ヨーロッパの音楽	2
初級独語D	1	コンピュータ応用B	2	映像文化	2
応用独語A	1	コンピュータ応用C	2	ヨーロッパの美術	2
応用独語B	1	教養科目		東洋の美術	2
応用独語C	1	A群		演劇とアートマネジメントI	2
応用独語D	1	哲学	2	演劇とアートマネジメントII	2
初級仏語A	1	倫理学	2	自然人類学	2
初級仏語B	1	宗教学	2	文化人類学	2
初級仏語C	1	生命と環境の倫理	2	日本事情A	2
初級仏語D	1	論理学	2	日本事情B	2
応用仏語A	1	人間の言語のしくみ	2	アジア事情A	2
応用仏語B	1	世界の言語と日本語	2	アジア事情B	2
応用仏語C	1	社会思想史	2	C群	
応用仏語D	1	言語と社会	2	スポーツA	2
初級中国語A	1	言語文化論	2	スポーツB	2
初級中国語B	1	生命科学	2	心理学	2
初級中国語C	1	生物進化	2	日本国憲法	2
初級中国語D	1	北海道の生物	2	くらしの法	2
応用中国語A	1	数学A	2	人権論	2
応用中国語B	1	数学B	2	現代の法	2
応用中国語C	1	物理学	2	経済学	2
応用中国語D	1	地学	2	現代の経済	2
		統計学	2	くらしと経済	2

社会学	2	専門ゼミナールⅢ	2	マルチメディア処理論	2
北海道社会論	2	専門ゼミナールⅣ	2	マルチメディア処理演習	2
現代の政治	2	情報処理基礎	2	社会情報セキュリティ特論	2
国際問題	2	情報処理基礎演習	2	システムソフトウェアデザイン論	2
教育学	2	社会とコミュニケーション	2	現代社会の基礎	2
現代ビジネス論	2	社会と情報	2	近代社会の基礎	2
現代の福祉	2	データ解析基礎Ⅰ	2	人間論の基礎	2
平和学	2	データ解析基礎Ⅱ	2	メディアリテラシー論	2
女性学	2	データ解析Ⅰ	2	コミュニケーション論Ⅰ	2
生態学	2	データ解析Ⅱ	2	コミュニケーション論Ⅱ	2
環境論	2	資料収集法	2	情報処理の社会心理	2
健康科学	2	社会調査の技法と実際	2	認知行動論	2
スポーツと健康	2	量的調査方法論	2	認知科学	2
総合科目群		量的調査基礎演習	2	メディアコミュニケーション論	2
職業と人生Ⅰ	2	質的調査方法論	2	情報メディア演習Ⅰ	2
職業と人生Ⅱ	2	質的調査基礎演習	2	情報メディア演習Ⅱ	2
職業と人生Ⅲ	2	量的調査設計	2	社会情報学Ⅰ	2
職業と人生Ⅳ	2	量的調査演習	2	社会情報学Ⅱ	2
企業の経営と仕事	2	質的調査設計	2	現代社会論	2
新聞を読む	2	質的調査演習	2	電子メディア論	2
日本史概説	2	データベース基礎	2	地域メディア論	2
西洋史概説	2	データベース基礎演習	2	社会システム論Ⅰ	2
東洋史概説	2	情報デザイン基礎論	2	社会システム論Ⅱ	2
人文地理学概説	2	情報デザイン応用論	2	情報社会論	2
自然地理学概説	2	データベースシステム設計論	2	アイデンティティ論	2
地誌学概説	2	データベースシステム特論	2	社会組織論	2
法学概説	2	CG制作論	2	情報と職業	2
経済学概説	2	CGプログラミング論	2	地域社会論	2
教養ゼミナールA	2	プログラミング	2	情報システムの基礎	2
教養ゼミナールB	2	プログラミング演習	2	ヒューマンインターフェース論	2
全学共通特別演習A	2	データ構造とアルゴリズム論	2	システム基礎論	2
全学共通特別演習B	2	データ構造とアルゴリズム論演習	2	システム応用論	2
全学共通特別演習C	2	情報通信ネットワーク論	2	シミュレーション基礎論	2
全学共通特別演習D	2	情報ネットワーク演習	2	シミュレーション応用論	2
専門科目		ネットワークプログラミング論	2	情報数理Ⅰ	2
社会情報学科		コンピューティング環境管理論	2	情報数理Ⅱ	2
基礎ゼミナールⅠ	2	コンピュータアーキテクチャ	2	社会情報学特論A	2
基礎ゼミナールⅡ	2	オペレーティングシステム論	2	社会情報学特論B	2
専門ゼミナールⅠ	2	知能情報基礎論	2	卒業論文	6
専門ゼミナールⅡ	2	知能情報特論	2		

教職科目

授業科目	単位数
経営学部 経営学科	
会計ファイナンス学科	
経済学部 経済学科	
人文学部 人間科学科	
英語英米文学科	
臨床心理学科	
法学部 法律学科	
社会情報学部 社会情報学科	
教職入門	2
教育学概論 (教育史を含む。)	2
教育心理学(特別支援教育を含む。)	2
学校経営論	2
商業科教育法A	2
商業科教育法B	2
社会科教育法A	2
社会科教育法B	2
社会科教育法C	2
社会科教育法D	2
地理歴史科教育法A	2
地理歴史科教育法B	2
公民科教育法A	2
公民科教育法B	2
英語科教育法A	2
英語科教育法B	2
英語科教育法C	2
情報科教育法A	2
情報科教育法B	2
福祉科教育法A	2
福祉科教育法B	2
道德教育の研究	2
教育課程論 (特別活動の指導法を含む。)	2
教育方法論	2
生活指導論 (個別指導を含む。)	2
教育相談(カウンセリングを含む。)	2
教職特講	2
教職実践演習 (中・高)	2
教育実習A	5
教育実習B	3
学校心理学	2
特殊教育	2
特殊教育実践研究	2
介護等体験	1

社会教育主事の資格を得させるための科目

授業科目	単位数		履修年次	修得要件
	必修	選択		
生涯学習概論A	2		2・3	4単位
生涯学習概論B	2		2・3	必修
社会教育計画	4		2	4単位 必修
社会教育課題研究 I	2		3	4単位
社会教育課題研究 II	2		3	必修
教育社会学		2	2・3	各系列
家族社会学		2	2・3	1科目
博物館概論		2	1・2	以上、合
博物館情報・メディア論		2	1・2	計2単
地域メディア論		2	3	位以上
社会福祉論A		2	1・2	選択必
社会福祉論B		2	1・2	修
教育学概論		2	1・2	
健康教育概論		2	2・3・4	
備考				
生涯学習概論A、生涯学習概論Bは社会教育主事講習等規程(以下「規程」という。)の生涯学習概論に、教育社会学、家族社会学は規程の社会教育特講Ⅰ(現代社会と社会教育)に、博物館概論、博物館情報・メディア論は規程の社会教育特講Ⅱ(社会教育活動・事業・施設)に、地域メディア論、社会福祉論A、社会福祉論B、教育学概論、健康教育概論は規程の社会教育特講Ⅲ(その他必要な科目)にそれぞれ該当する科目である。				

学芸員の資格を得させるための科目

授業科目	単位数		履修年次	修得要件
	必修	選択		
生涯学習概論A	2		2・3	4単位
生涯学習概論B	2		2・3	必修
博物館概論	2		1・2	2単位 必修
博物館経営論	2		2・3	2単位 必修
博物館資料論	2		2・3	2単位 必修
博物館資料保存論	2		2・3	2単位 必修
博物館展示論	2		2・3	2単位 必修
博物館教育論	2		1・2	2単位 必修
博物館情報・メディア論	2		1・2	2単位 必修
博物館実習	3		3・4	3単位 必修
考古学A		2	1・2	4科目
考古学B		2	1・2	8単位
民俗学A		2	1・2	以上選
民俗学B		2	1・2	択必修
地学		2	1・2	
地球の科学		2	1・2	
ヨーロッパの美術		2	1・2	
東洋の美術		2	1・2	
生命科学		2	1・2	
生物進化		2	1・2	
生態学		2	1・2	
備考				
生涯学習概論A、生涯学習概論Bは博物館法施行規則(以下「同規則」という。)に定める生涯学習概論に、考古学A、考古学Bは同規則の考古学に、民俗学A、民俗学Bは同規則の民俗学に、地学、地球の科学は同規則の地学に、ヨーロッパの美術、東洋の美術は同規則の美術史に、生命科学、生物進化、生態学は同規則の生物学にそれぞれ該当する科目である。				

別表第2 学費納入金一覧（第40条関係）

1 経営学部・経済学部・人文学部・法学部

(1) 平成29年度入学生適用

(単位 円)

納期		前期	後期	合計
項目		4月20日	9月30日	
平成29年度	入学金	200,000		200,000
	授業料	356,000	356,000	712,000
	教育充実費	60,000	60,000	120,000
	計	616,000	416,000	1,032,000
平成30年度以降	授業料	390,000	390,000	780,000
	教育充実費	60,000	60,000	120,000
	計	450,000	450,000	900,000

注：平成29年度の前期の納期は入学手続き時とする。

(2) 平成28年度から平成26年度入学生適用

(単位 円)

納期		前期	後期	合計
項目		4月20日	9月30日	
平成29年度以降	授業料	390,000	390,000	780,000
	教育充実費	60,000	60,000	120,000
	計	450,000	450,000	900,000

2 経営学部・経済学部・人文学部・法学部・社会情報学部

(1) 平成25年度から平成21年度入学生適用

(単位 円)

納期		前期	後期	合計
項目		4月20日	9月30日	
平成29年度以降	授業料	461,000	461,000	922,000
	計	461,000	461,000	922,000

3 経済学部・人文学部・法学部

(1) 平成20年度入学生適用

(単位 円)

納期		前期	後期	合計
項目		4月20日	9月30日	
平成29年度	授業料	461,000	461,000	922,000
	計	461,000	461,000	922,000

4 社会情報学部

(1) 平成20年度入学生適用

(単位 円)

納期		前期	後期	合計
項目		4月20日	9月30日	
平成29年度	授業料	510,000	510,000	1,020,000
	計	510,000	510,000	1,020,000